

## 健康まちづくり研究小委員会 資料

日 時:2017(平成 29)年 11 月 04 日(土) 10:45~12:15

場 所:岩手大学 上田キャンパス 学生センターA 棟2階 G2-B 演習室

参加者:

(敬称略)

### I. ワンデーセミナーに向けて

#### 【内容】

2018 年の 9~11 月(於:土木学会(予定))

主旨説明 5~10 分

メンバー報告 30 分×3人(行動論、都市論、社会システム論)

パネルディスカッション 120 分(国土交通省から、厚生労働省から、自治体の長クラス、メンバー)

#### 【構成案】

##### 1. 健康まちづくりの基本的考え方

###### 1) 健康とは

SDGs 目標3:あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

→ 病気にならないこと

OECD 幸福度白書(Measuring Well-Being) 健康は最も価値のある要素、本来的に重要

→ 出生時平均余命/乳児死亡率/自己報告による健康状態

／自己報告による長期的疾患/自己報告による日常活動の制限/過体重と肥満

指摘:人口の大半が健康状態は良いと回答しつつ、1/3は慢性疾患に罹っている

人口の約 1/4は健康上の問題から日常活動を制限されている

健康日本 21:健康寿命延伸と健康格差縮小/生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

／社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上/健康を支え、守るための社会環境の整備

／栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の

健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

→ ソーシャルキャピタルの向上(地域のつながりの向上/健康づくりに主体的に関わ

る国民の割合の増加/健康づくりの活動に主体的に取り組む企業数の増加/健

康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数

の増加/健康格差の実態を把握し、対策に取り組む自治体の増加)

前回の委員会での問いかけ

・体に障害があってもいきいきと暮らしている人がいる この状態を健康と呼ぶべきではないか

Disability との関係における健康の整理、主観/客観の議論

・心の健康、精神に関わる健康への捉え方に着眼すべき

・青年期の健康と後に影響する生活習慣

## 2) 健康を支えるまちづくりとは

WHO: Urban Health (Healthy Cities)

- the need to address inequality in health and urban poverty
- the needs of vulnerable groups
- participatory governance
- the social, economic and environmental determinants of health.

健康・医療・福祉のまちづくりの推進(ガイドライン/技術的助言)

→ 「見える化」/「診断」/パッケージ

住民の健康意識を高め、運動習慣を身につける/コミュニティ活動への参加を高め、  
地域を支えるコミュニティ活動の活性化を図る/日常生活圏域・徒歩圏域に都市機能  
を計画的に確保する/街歩きを促す補講空間を形成する/公共交通に利用環境  
を高める

歩いて暮らせる街づくり 各自治体における取組

立地適正化計画/都市計画マスタープラン

健幸長寿社会 (smart wellness city)

前回の委員会での問いかけ

- ・環境ハードとソフトの社会モデル
- ・公衆衛生の成果から 50~100年かけた病気の除去に向けたまちづくり(結核の例)
- ・臨床心理での行動変容の研究成果をまちづくりに活かす取り組み
- ・地域包括ケアシステムの生活圏との連動、厚生省介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画  
厚生省:介護予防・日常生活支援総合事業
- ・医療・保健の分野/バリアフリーの分野などでの各論はあるが、まちづくりとしてまとまっていない  
老年学会などの学会でも社会科学と医学の融合を目指す地域でのプラットフォームが必要

## 2. 健康のための行動論

- ・モビリティマネジメント
- ・行動変容、健康意識向上
- ・健康意識の低い人への働きかけ
- ・ソーシャルキャピタル
- ・バリアフリー、ユニバーサルデザイン

## 3. 健康のための都市論

- ・地域特性と健康度およびそこから見出される健康課題
- ・自律的なまちづくりの基盤
- ・健康コミュニティ形成のまちづくり
- ・地域包括ケアシステムと生活圏デザイン

#### 4. 健康まちづくり各論

(例えば)

- 1) 医療・福祉・介護の一体管理による健康まちづくりシステム
- 2) 高齢者外出支援モデル
- 3) 健康まちづくり実務における分析と政策展開
- 4)
- 5)
- 6)

#### 5. 健康まちづくりの社会システム

- ・健康まちづくりを実現する政策提案・実装シナリオ
- ・健康・運動増進プログラムとその普及
- ・セルフ・アクティブ・ヘルス
- ・ICT, IoT 技術と管理システム、診断・健康プログラム
- ・社会保障、介護制度、財政への影響評価

#### 6. 健康まちづくりの研究の方向性

- ・健康の捉え方(心の健康／主観的健康／生活習慣から見直す健康／制限のない日常生活  
／コミュニティと社会との繋がりの実感／自己実現の機会)
- ・健康なまちの計測手法(都市指標、集計空間範囲、対象層、評価基準、PDCA、マネジメント)
- ・都市指標に関連づけられた健康指標データ(項目、関連性・因果関係分析、データ取得法)
- ・見える化と行動変容への実行性
- ・コミュニティや自己実現の現場への参加型アクションリサーチ
- ・政策論への昇華
- ・将来像の設定とプロセスモデル、アクションプラン

以上



# 健康まちづくりの研究の視座

2017.11.04. 北詰 恵一

- ・ テーマの整理と研究の目指す方向
- ・ 研究の方向性と各メンバーの研究
- ・ 研究方向性整理のためのキーワード

## 各テーマと目指す方向(私案)

グループ	目指す方向
G1 健康まちづくりのための 行動論 (アクティビティと コミュニティモデル)	人々の健康意識構造と行動変容 (健康への関心度に応じたメカニズム明示) モビリティマネジメント(外出・行動誘導) 「歩いて楽しいまち」におけるアクティビティ (歩く、ジョギング、自転車、公共交通のモビリティ) 時間/空間・機会を共有できるバリアフリーの普及 持続的に支えるコミュニティの力の強化
G2 健康まちづくりのための 都市論 (都市構造・土地利用 ・インフラ)	健康・ウェルネスの概念整理と「健康寿命」の定義、QoLとの関係 医療・福祉・保健、公衆衛生の成果とまちづくりからの貢献 コンパクト+ネットワーク、立地適性化と健康 都市計画・農山村計画への「健康」の概念の導入 (機能の内容、規模、配置、ネットワーク、事業、変化への対応)
G3 自律的まちづくりを活かす 社会構造・ 社会システムデザイン	市民の自律的まちづくりの展開方向 医療・福祉と繋がる健康増進プログラムと実践 支援するスキーム、関連主体の役割、連携 こころの健康も含む健康のための地域包括ケアシステムの あり方提案 個人健康状態と社会システムを繋ぐ情報システム 社会保障制度・財政効果の明示と政策提案 国・自治体の「健康増進計画」の「健康まちづくり計画」化

## 各テーマと目指す方向(研究発表から)

グループ	関連する研究テーマ
G1 健康まちづくりのための行動論 (アクティビティとコミュニティモデル)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モビリティマネジメント・外出行動(谷口(綾))</li> <li>・歩きたくなる環境づくり</li> <li>・交通行動(秋山・井ノ口)、公共交通(奥嶋)、手段分担(三古)</li> <li>・自動車保有意識(土井(勉)・西堀)</li> <li>・自転車、駅前広場、都市施設と徒歩移動(大沢)、(高山・藤生)</li> <li>・自転車政策(古倉)</li> <li>・近隣歩行環境(柳原)</li> <li>・健康と食生活(藤生・高山・平子)</li> <li>・ソーシャルキャピタル(高山・藤生・平子)</li> </ul>
G2 健康まちづくりのための都市論 (都市構造・土地利用・インフラ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画と公衆衛生・コンパクトシティ(谷口(守))</li> <li>・地域特性と健康度(高山・藤生・平子)</li> <li>・地域の健康課題(高山・藤生・平子)</li> <li>・土地利用モデル(武藤)</li> <li>・建物・周辺環境の影響(森田)</li> <li>・生活の質(加知)</li> </ul>
G3 自律的まちづくりを活かす社会構造・社会システムデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアマネジメントと広域展開(北詰)</li> <li>・健康ウォーク支援システム(盛岡・尾崎)</li> <li>・市民意識構造分析(秋山・井ノ口)</li> <li>・自動車利用抑制意向形成(奥嶋)</li> <li>・計画情報システム(秋山・井ノ口)</li> <li>・国民健康保険データベース(高山・藤生・平子)</li> <li>・プローブデータ(高山・藤生)</li> <li>・モバイル空間データ(北詰)</li> </ul>

## キーワードによる整理(文献整理に向けて)

	キーワード
健康まちづくり —概念とかたち—	ウェルネス、健康寿命、健康、QoL Disability、未病、 SDGs、Health for all policies、フューチャーセンター
健康に対する 人々の意識と行動	健康意識、見守り、外出率、医療難民、ソーシャルキャピタル ユニバーサルデザイン、バリアフリー モビリティ・マネジメント、福祉交通 スマートモビリティ、トレイル 健康と食
健康を支える 都市構造・土地利用	立地適正化、歩いて暮らせる街づくり コンパクトシティ 都市の健康評価 Healthy City
健康まちづくりを 支援する社会システム	自律したまちづくり、セルフ・アクティブ・ヘルス、CCRC 健康・運動増進プログラム 地域包括ケアシステム、健康経営 健康食と食生活改善 健康住宅
評価のための データ・手法・基準	オープンな医療機関、電子カルテ、コホート 健康指標(消費カロリー、身体活動量、血糖値、・・・)と都市指標(GIS、PT、・・・) ウェアラブル計測機器、ICT、IoT、クラウド 国民健康保険データベース 介護度、社会保障、在宅介護、

健康まちづくり研究小委員会 データベースの整備について

「文献データベース」

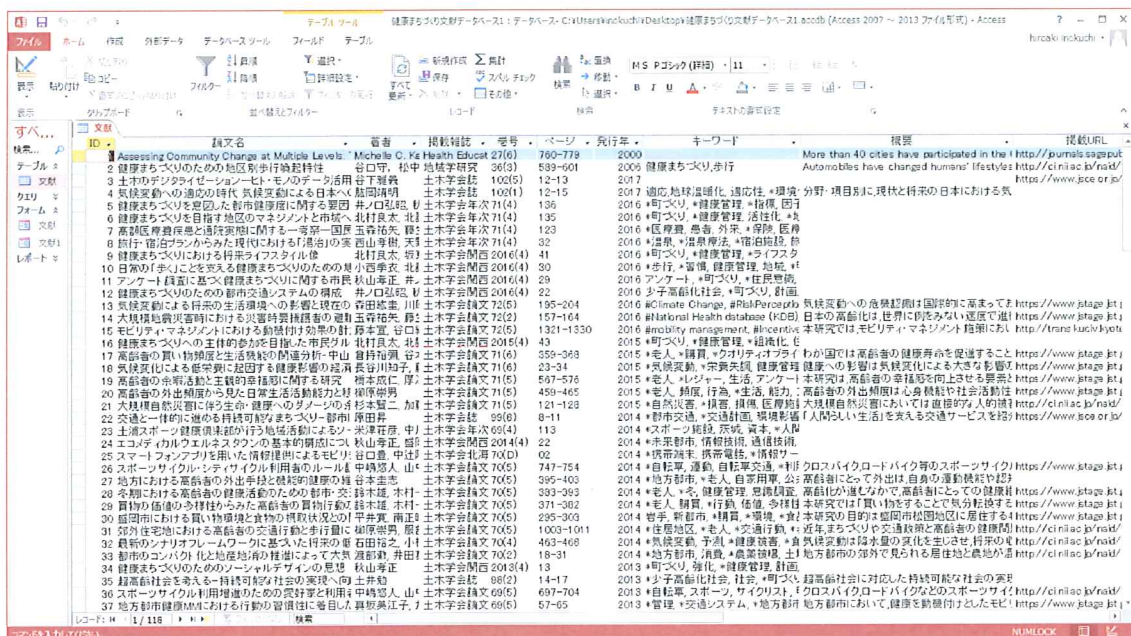
Google ドライブ

https://drive.google.com/drive/my-drive

アカウント：[jsceip.health@gmail.com](mailto:jsceip.health@gmail.com)

パスワード：keikaku=2017

現在は、2011年以降の土木学会の論文を中心として収集しています。(118件)



収録項目

- ・ 論文名    ・ 著者    ・ 掲載雑誌    ・ 巻号    ・ ページ    ・ 発行年    ・ キーワード
- ・ 概要       ・ 掲載 URL

キーワードは、J-DreamIII の「シソーラス用語」を用いています。

キーワードによる検索機能をつける予定です

「健康まちづくり事例データベース」

健康まちづくりプロジェクトの実施事例を収集

収録項目

- ・ プロジェクト名    ・ 実施地域    ・ 実施主体    ・ 概要    ・ 掲載 URL

